allcinema

死と処女（おとめ）（1994）

DEATH AND THE MAIDEN

メディア 映画
ジャンル サスペンス　ミステリー
製作国　イギリス／フランス／アメリカ
色彩　Color
時間　104分
初公開日 1995/06/03
公開情報 ＵＩＰ

【解説】

ブロードウェイの同名戯曲の映画化。南米某国。独裁政権が崩壊して間もなくのある嵐の夜。ポリーナ・エスコバーは、夫の帰りを待っていた。やがて夫は、帰る途中車のタイヤがパンクしていた所を助けてくれたという人物の車で帰ってくる。酒を酌み交わしながら居間で話す２人。しかし、その会話を隣の寝室で聞いていた彼女は、その男の声を聞いた瞬間凍りついた。その声の主こそ、かつて自分を誘拐、監禁した果てにシューベルトの『死と処女』の曲が流れる中、拷問をした男の声だったからだ。彼女は二人の隙をみて引出しにあった拳銃を手にするが……。原作がブロードウェイの戯曲だけあって、この一夜の出来事のほとんどは、主人公の家の中で展開される。そこにポランスキー監督の演出や、キングズレー、ウィーヴァーなどの実力派俳優による演技合戦が加わり、映画の出来としては決して悪くはないのだが、サスペンス作品にしては脚本や伏線の張り方などが少々物足りない。

【クレジット】

監督	ロマン・ポランスキー	Roman Polanski	
製作	トム・マウント	Thom Mount	
	ジョシュ・クレイマー	Josh Kramer	
製作総指揮	ジェーン・バークレイ	Jane Barclay	
	シャロン・ハレル	Sharon Harel	
原作戯曲	アリエル・ドーフマン	Ariel Dorfman	
脚本	ラファエル・イグレシアス	Rafael Yglesias	
	アリエル・ドーフマン	Ariel Dorfman	
撮影	トニーノ・デリ・コリ	Tonino Delli Colli	
編集	エルヴェ・ド・ルーズ	Herve de Luze	
音楽	ヴォイチェフ・キラール	Wojciech Kilar	
出演	シガーニー・ウィーヴァー	Sigourney Weaver	ポーリーナ・エスコバル
	ベン・キングズレー	Ben Kingsley	ロバート・ミランダ
	スチュアート・ウィルソン	Stuart Wilson	ジェラルド・エスコバル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.